

a 接点出力受信機



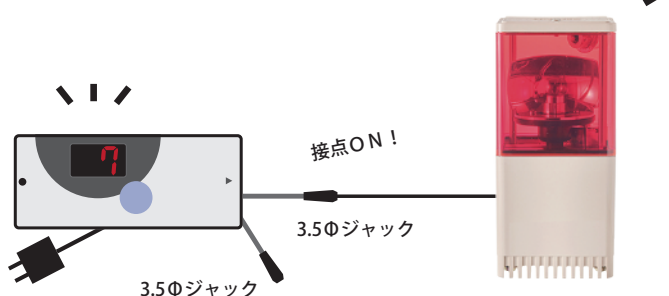
a 接点出力受信機の
簡単な動画が見れます



自動化・
効率化

使い方いろいろ。
既存の無線アンドンシステムと併用することで
さらに効率がアップします。

設定した番号を受信すると
接点がONになります。



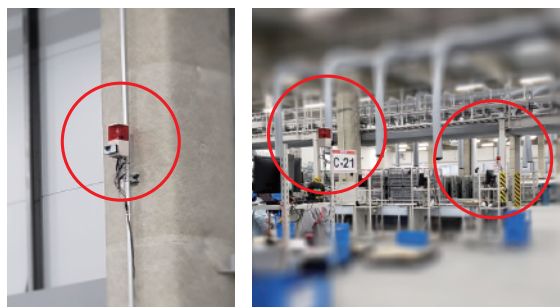
型式: SRE-A、サイズ: W100×H43×D18 (本体のみ)、重量: 55g、電源・電圧: DC6V-1A、
受信周波数: 426MHz 帯 (特定小電力型)、使用温度: 0℃～40℃、消費電力: 3.2mA (AC100V にて)

- ・1つのa 接点出力受信機には2つの接点がついており、
任意に受信番号を設定し、番号を受信すると接点がONになります。
- ・作業者の真上に設置してパトライトを回せば
どこで呼ばれているか一目わかります。
- ・番号を受信したら接点がON、消去されたらOFFになるので
様々な用途で活用できます。



導入事例

■物流工場



ラインの端に a 接点受信機とパトライトを設置。
同じライン内の送信機が押されると、パトライトが回転します。
似たラインでもどのラインで呼ばれているかすぐに判断ができます。

■自動車工場



呼び出し場所の名前を書いたパネルを用意しました。
送信機が押されると、パネルのパトライトが回転します。
送信機の番号ではなく、なじみのある名前で認識
できます。

■福祉施設



出入口のドアに、マグネットスイッチを設置。
ドアが開くと送信機から a 接点出力受信機に
信号が送信され、回転灯でお知らせします。
福祉施設の、防犯と徘徊のトラブル防止です。